

NO.  
156手づくりでお届けする住まいの**情報誌****しあわせ****心地よい住まいづくりを皆さまに**

新年、明けましておめでとうございます。  
 昨年も多くのお客様とのご縁をいただき、心より感謝申し上げます。私たち木だて家は、家族が心から安らげる「心地よい住まい」をお届けすることを使命とし、一歩ずつ歩んでまいりました。皆様にとって笑顔あふれる一年となりますように。

左から経理 内田/部長 久保/設計 林/主任 内田/設計 宇野



下段左から専務 山田/社長 内田/会長 内田/広報 木下

**家族の笑顔がつながる住まい**

社長 内田 壮一

謹んで新春をお祝い申し上げます。

去年は多くのお客様とのご縁に恵まれ、住まいづくりを通して共に夢を形にすることができました。皆様からの温かいお言葉や笑顔に支えられた一年となり、改めて感謝申し上げます。今年はより一層お客様の理想を叶える住まいをお届けできるよう、社員一同精進してまいります。お正月は、ご家族とともに笑顔あふれるひとときをお過ごしください。

私ごとですが、昨年6月25日に元気な男女の双子が産まれました。この場をお借りしてご報告させていただきます。初めての育児が双子ということで、最初は授乳のタイミングが合わずに寝不足になったり、同時に泣かれるとどうしていいかわからずオロオロしたこともありました。それでも、すくすくと成長し、初めて笑顔を見せてくれた瞬間や、2人が向き合って手を繋ぐ様子に思わず涙が出るほど感動しました。毎晩2人と一緒にお風呂に入るのが今では楽しい日課で、笑い声に癒されています。また2人の性格はまったく違い、男の子は好奇心旺盛で寝返りしながらバタバタと動き回り、しばらく目を離すと移動する時が多々あります。女の子は落ち着いていて、あまり物怖じせずじっとしていることが多く、機嫌がいいと1人でお喋りすることが多いです。

親という立場になり、この子たちが大人になる20年、30年後の福井は、自然と共生しながらも利便性が向上し、子どもたちが安心して遊び学べる公園や施設が増え、家族の笑顔があふれる街になってほしいと願うようになりました。

商店街や地元企業も活気づき、地域全体が支え合いながら成長する——そんな未来を思い描きつつ、この仕事を通じて少しでもその姿に近づけるよう、力を尽くしたいと感じています。

昨年も多くの皆様に支えられ、心より感謝申し上げます。今年もご家族皆様が笑顔あふれる一年になりますよう、そして住まいづくりを通じて少しでも皆様のお力になれば幸いです。引き続き、木だて家一同、今後ともどうぞよろしくお願ひいたします。



# ＼新年の挨拶／

## 会長 内田 隆陽

新春のお慶び申し上げます。  
世界の各国で争いが絶えない中。  
本当の～しあわせ～を願い、平和な国に生まれたことに感謝し、笑顔で住まいづくりに貢献させていただきます。心から喜んで頂ける県産材の利活用に努める所存です。  
本年もよろしくお願い致します。



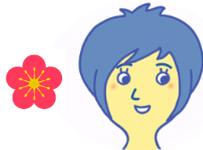
## 専務 山田 満志

暑さ、寒さが尋常でない昨今、昨年リフォームさせて頂いたお客様から「もっと早くリフォームすればよかった」と言われました。なぜですか？とお聞きしたところ「こんなに温かく（涼しく）なるならもっと早くすればよかった」とのお話しでした。  
今年も住まいのお困りごとは木だて家まで…「ぜひお早めに」ご相談くださいね！



## 設計 林 洋子

今年は住宅建築も大きな法改正のある変化の年です。わたしも日々勉強！！新たなチャレンジもしながら、おそれず前に進んでいこうと思います♪子育ても手が離れつつあるので、いろいろなところでいっぱい良い建築に触れる1年にしたいと考えています！



## 広報 木下 陽子

自然素材を活かした住まいの魅力をさらに多くの方に届けるため、InstagramやYouTubeでの情報発信を強化。建築の裏側や住まいづくりのこだわりを伝えるコンテンツ制作に全力で取り組みます。また、住宅情報誌「しあわせ」を通じて、お客様とのつながりをより深める一年にしていきます。！



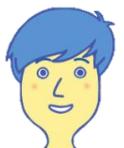
## 主任 内田 裕之

明けましておめでとう御座います。去年は酷暑の事も有り、体調不良の時期も有りました。今年は一層健康管理に気を付け、お客様に喜んで頂ける様スムーズで施主様の生活スタイルにマッチした施工を心がけて行きたいと思えます。



## 部長 久保 辰雄

雪が溶けて暖かい春が待ち遠しいです。四季の移り変わりを感じながら近年の40℃猛暑に負けずに木造り住宅を丁寧に仕上げ、人生にプラスになる先進型住宅を目指します。



## 経理 内田 美紀

ホスピタリティを高める。そのために、目配り・心配り・気配りの3つステップを大切にしてお客様や地域の方、協力会社の方々と接していきたいです。本年もどうぞよろしくお願いいたします



## 設計 宇野 七海

明けましておめでとうございます。SNS運用や図面作成を通じて、更なる成長を目指して参ります。今年も、皆様の暮らしの夢を形にできるよう精一杯努めます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。





## 🏠 越前市「粟田部のいえ」

こちらは新築の内部工事の施工写真になります。この一部分だけ色が変わっているボードの正体は「FE ボード」といいます。こちらの製品はボード自体に直接磁石をくっつけることができる特徴を持っています。

画鋏やテープを使わずとも壁に貼り付けることができ汚れや傷がつく心配がありません。

このボードに仕上げてクロスを貼り完成となり、見た目が変わってしまう心配もありません！長く美しい壁を保つためにもぜひ皆様も採用してみたいはいかがでしょうか。

## 🏠 越前市「粟田部の平屋」

こちらは新築の外部工事の施工写真になります。建築の外壁下地には主に二種類の素材が使用されています。それが「貫」と「胴縁」です！幅が広いものが貫、幅が狭いものが胴縁と呼ばれており、建設現場で最も使われている材料かもしれません。外壁下地に使われる場合、写真のように貫が多く使われる時は塗り壁仕上げ、胴縁が多く使われる時は板金仕上げという風の下地段階で仕上げが分かるようになっています！街なかで新築住宅の工事を見かけた際は皆様も予想してみたいはいかがでしょうか！



## 🏠 坂井市「春江のいえ」

こちらは新築の上棟写真になります。今回は建設現場で欠かせない技術についてご説明させていただきます。写真で振り下ろしているものを「掛矢」(かけや)といいます。掛矢とは木製のハンマーのことを指し、重さが3 kg~4 kg程で柄の長さが90 cmほどあります。職人の方はこの重くて長い掛矢を使って梁や桁を組んでいくのですがこの時の足場幅はなんと約12cm！そんな所を動き回って掛矢をふるっているのです！この技術は建設現場の機械化が進む中でも欠かせないものとしてこれからも建設現場を支えてくれることでしょう！



迎春



冬の思い出を一緒に作りましょう！

みんなでお餅つき！



# 木だて家の もちつき祭り



2025

開催時間

1.25<sup>±</sup>

- ① 10:30～11:30
- ② 12:15～13:15



## 【参加費】

大人 300円  
 こども (小学生まで) 無料  
 オーナー様 無料  
 ※予約制  
 締切1/19(日)



～豚汁のサービス～  
寒い季節にぴったりの  
温かい豚汁もあります！

## 先着10組限定！

パタパタおもちゃづくり  
(13:30～15:00)1組 200円



## イベント内容 ～もちつき体験～

つきたてのお餅を、あんこ・あべかわ・大根おろしで楽しめます！

0778-42-1311

▶簡単WEB予約フォームからお申込みください  
予約制になりますので事前にご予約をお願いします  
😊予約締切：1/19(日)



自然素材で暮らしをデザイン

## 木だて家

越前市粟田部町32-15-1